


5年度 モニタリング結果報告書


1 活動の目標等

タイプ名：	地域環境保全タイプ
目標：	<p>混み合った広葉樹樹林の間伐を実施し林内の光環境を改善し、下層植生を豊かにする。</p> <p>3年後に胸高断面積合計を30%程度減らす。(34m²/ha→23.8m²/ha)</p> <p>この目標達成のため伐採本数は標準地6本/100m²、600本/ha程度となる見込み。</p>
モニタリング調査方法：	② 木の込み具合調査(胸高断面積調査)


2 活動実施前の標準地の状況(5年度)

標準地の状況を記載	<p>林内は広葉樹やつる類が侵入して過密で下層植生が非常に少ない状況になっている。標準地20本/100m²(2000本/ha)、胸高断面積は0.34m²/100m²(34m²/ha)となっている。</p>	
-----------	----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	------------------------------------------------------------------------------------


3 活動計画1年目の標準地の状況(5年度)

標準地の状況を記載	<p>活動対象地で間伐を実施し、伐採本数は2本/100m²、約200本/haで、標準地の胸高断面積は0.277m²とした。1ha当たりの胸高断面積は推計27.7m²である。</p>	
目標達成度	62%	<p>計算式:</p> <ul style="list-style-type: none"> ・胸高断面積の削減(ha当たり) 34m²-27.7m²=6.3m² ・減少率6.3m²÷34m²=18.5% ・目標達成率18.5%÷30%=61.6%
次年度に向けた改善策	引続き安全作業に努め、間伐を進める。	・標準地野帳を添付

4 活動計画2年目の標準地の状況(6年度)

標準地の状況を記載	<p>活動対象地で間伐を実施し、伐採本数は2本/100m²、約200本/haで、標準地の胸高断面積は0.258m²とした。1ha当たりの胸高断面積は推計25.8m²である。</p>	
目標達成度	80%	<p>計算式:</p> <ul style="list-style-type: none"> ・胸高断面積の削減(ha当たり) 34m²-25.8m²=8.2m² ・減少率8.2m²÷34m²=24.1% ・目標達成率24.1%÷30%=80.4%
次年度に向けた改善策	引続き安全作業に努め、間伐を進める。	・標準地野帳を添付

5 活動計画3年目の標準地の状況(7年度)

標準地の状況を記載	<p>活動対象地で間伐を実施し、伐採本数は2本/100m²、約200本/haで、標準地の胸高断面積は0.238m²とした。1ha当たりの胸高断面積は推計23.8m²である。</p>	
目標達成度	100%	<p>計算式:</p> <ul style="list-style-type: none"> ・胸高断面積の削減(ha当たり) 34m²-23.8m²=10.2m² ・減少率10.2m²÷34m²=30.0% ・目標達成率30%÷30%=100%

(注) 目標の設定及び標準地の状況の記載については、別に定めるガイドラインを参考とすること。

胸高断面積調査 記録野帳 (例：1年目)

団体名	●●●●の森を守る会					
数値目標 (3年間)	胸高断面積合計を 30%程度減らす					
活動方針	活動対象地である森林内は日中でも薄暗く、下層の植物が非常に少ない状態にある。 広葉樹を守りつつ、林床を明るくして下層植生の発達した森づくりを目指す。 将来的には、胸高断面積合計が1ha当たり17㎡ (100㎡当たり0.17㎡) 程度の森にして、下層植生の成長が活性化する目安である相対照度31%以上を確保したい。					
初回調査				年次調査 (1年目)		
番号	樹種	胸高直径(cm)	胸高断面積(㎡)	番号	胸高直径(cm)	胸高断面積(㎡)
1	ミズナラ	26.0	0.053	1	26.0	0.053
2	ミズナラ	24.0	0.045	2	24.0	0.045
3	シラカンバ	22.0	0.038	3	伐採	0.000
4	ミズナラ	20.0	0.031	4	20.0	0.031
5	その他広	18.0	0.025	5	伐採	0.000
6	ミズナラ	16.0	0.020	6	16.0	0.020
7	イタヤ	16.0	0.020	7	16.0	0.020
8	ミズナラ	14.0	0.015	8	14.0	0.015
9	イタヤ	14.0	0.015	9	14.0	0.015
10	ミズナラ	12.0	0.011	10	12.0	0.011
11	シラカバ	12.0	0.011	11	12.0	0.011
12	ホオノキ	12.0	0.011	12	12.0	0.011
13	ミズナラ	10.0	0.008	13	10.0	0.008
14	イタヤ	10.0	0.008	14	10.0	0.008
15	ミズナラ	10.0	0.008	15	10.0	0.008
16	ヤマナラシ	8.0	0.005	16	8.0	0.005
17	ミズナラ	8.0	0.005	17	8.0	0.005
18	ヤマザクラ	8.0	0.005	18	8.0	0.005
19	シラカンバ	6.0	0.003	19	6.0	0.003
20	ミズナラ	6.0	0.003	20	6.0	0.003
100㎡当たり胸高断面積合計 (㎡)			0.340	0.277		
1ha当たり胸高断面積合計 (㎡)			34.0	〔B〕 27.7		
胸高断面積合計の変化〔C〕 = 〔B〕 / 〔A〕				〔C〕 18.5% 減少		
(調査に当たっての留意事項等)				目標達成率 62%		
<p>・胸高直径とは、地上から1.2m (北海道の場合1.3m) の高さでの木の幹の直径のこと。</p> <p>・基本的に胸高直径5cm未満の樹木は調査対象としないこととするが、森づくりの目標に合わせて必要であれば調査対象とすることも可能。</p> <p>(相対照度と胸高断面積の関係について)</p> <p>・林床の低木・草本類は、林床を明るい状態 (相対照度30%程度) にすると、開花 (花芽の形成) が期待できる。</p> <p>・相対照度と胸高断面積の関係は対象樹種や場所、林況等によって異なるが、参考例としてヒノキ林では1ha当たりの胸高断面積が19.1㎡で「相対照度が33.7%」、里山二次林では1ha当たりの胸高断面積が10.73~11.95㎡で「相対照度が28.7%」となるとの研究例がある。</p> <p>・なお、胸高断面積の数値を参考として相対照度を改善する目標を設定する場合、必ずしも3年以内に実現しなければならないことを意味するものではない。</p>				<div style="border: 2px solid red; padding: 5px; display: inline-block; color: red; font-weight: bold;"> ※事例の場合、1年目の達成 </div>		

胸高断面積調査 記録野帳 (例：2年目)

胸高断面積調査 記録野帳 (例：3年目)

●●●●の森を守る会				●●●●の森を守る会			
胸高断面積合計を30%程度減らす				胸高断面積合計を30%程度減らす			
年次調査 (2年目)				年次調査 (3年目)			
番号	樹種	胸高直径(cm)	胸高断面積(m ²)	番号	樹種	胸高直径(cm)	胸高断面積(m ²)
1	ミズナラ	26.0	0.053	1	ミズナラ	26.0	0.053
2	ミズナラ	24.0	0.045	2	ミズナラ	24.0	0.045
3	シラカンバ		0.000	3	シラカンバ		0.000
4	ミズナラ	20.0	0.031	4	ミズナラ	20.0	0.031
5	その他広		0.000	5	その他広		0.000
6	ミズナラ	16.0	0.020	6	ミズナラ	16.0	0.020
7	イタヤ	16.0	0.020	7	イタヤ	16.0	0.020
8	ミズナラ	14.0	0.015	8	ミズナラ	14.0	0.015
9	イタヤ	14.0	0.015	9	イタヤ	伐採	0.000
10	ミズナラ	12.0	0.011	10	ミズナラ	12.0	0.011
11	シラカバ	12.0	0.011	11	シラカバ	12.0	0.011
12	ホオノキ	伐採	0.000	12	ホオノキ		0.000
13	ミズナラ	10.0	0.008	13	ミズナラ	10.0	0.008
14	イタヤ	伐採	0.000	14	イタヤ		0.000
15	ミズナラ	10.0	0.008	15	ミズナラ	10.0	0.008
16	ヤマナラシ	8.0	0.005	16	ヤマナラシ	伐採	0.000
17	ミズナラ	8.0	0.005	17	ミズナラ	8.0	0.005
18	ヤマザクラ	8.0	0.005	18	ヤマザクラ	8.0	0.005
19	シラカンバ	6.0	0.003	19	シラカンバ	6.0	0.003
20	ミズナラ	6.0	0.003	20	ミズナラ	6.0	0.003
100m ² 当たり胸高断面積合計 (m ²)			0.258	100m ² 当たり胸高断面積合計 (m ²)			0.238
1ha当たり胸高断面積合計 (m ²)			(B) 25.8	1ha当たり胸高断面積合計 (m ²)			(B) 23.8
胸高断面積合計の変化 (C) = (B) / (A)			(C) 24.1% 減少	胸高断面積合計の変化 (C) = (B) / (A)			(C) 30.0% 減少
目標達成率			80%	目標達成率			100%

※事例の場合、2年目の達成

※事例の場合、3年目で「数値目標 (3年間)」を達成